沈思默考 ちんしもっこう

深谷市長
新井家光

後代に垂範す

８月は、花火大会やお祭など、子どもたちにとって楽しい夏休みの行事がいっぱいです。

しかし、俳句の夏の季語には「花火」や「捕虫網」と並んで、「敗戦日」や「原爆忌」が入っています。８月といえば、戦争をすぐに頭に思い描くかたも多いのではないでしょうか。

終戦の５年前の1940年（昭和15）８月に、「戦艦大和」が初めて進水し、翌々年に聯合艦隊旗艦となりました。聯合艦隊司令長官は山本五十六です。「人は神ではない。誤りをするというところに人間味がある」という山本の言葉は、人柄を如実に表している言葉です。

しかし、米国による日本の資産凍結、石油の禁輸措置と時代が動き、山本が「誤り」と考えていた日米開戦となってしまいました。結果として、1945年８月の終戦まで多くの犠牲者を出してしまったことは残念でなりません。

そうした尊い御霊の下で、現在の生活が成り立っていることを、我々はつい忘れがちです。本市では今月、「戦艦大和」を描いた長編映画「男たちの大和」の上映会を開催いたします。私を含めた戦争を知らない世代のかたに、少しでも戦争の悲しさをお伝えできればと考えております。

山本五十六は日独伊三国軍事同盟や日米開戦には最期まで反対していた人物として知られています。また、明るく冗談好きで、部下、同僚からの信頼が非常に厚かったそうです。

しかし、この人物をもってしても、人を動かすということには難しさを感じ、相手の心を動かす努力をしていたようです。上杉鷹山の寸言を発展させた山本の「やってみせ…」で有名な名句は、柔らかな口調ながら、物事に全力で当たる山本の真摯な生き方が表れています。

私は率先垂範をし、その上で為される対話一つひとつが、大きなミスや事故を未然に防ぐ方策と考えます。そして、それでも「誤り」が生じた時にはそれを認め、原因の究明を行った上で、戦後日本が歩んだような「復興」に転換していかねばならないと考えております。

やってみせ、言って聞かせて、させてみせ、
ほめてやらねば、人は動かじ　　山本五十六

「沈思默考」ワンポイント解説

映画『男たちの大和』無料上映会

映画「男たちの大和」は、太平洋戦争末期、連合軍の沖縄への進攻を阻止する目的で実施された水上特攻作戦における戦艦大和の乗組員の生きざまを描いた作品です。

戦後約60年が経過し、『平和』が当たり前となった今、この映画をきっかけに『平和のありがたさ』や『命の大切さ』をもう一度考えてみてください。

■ところ　深谷市民文化会館　大ホール
■入場料　無料
※整理券の発行はしませんので、どなたでもご覧いただけます。

元乗組員が語る『戦艦武蔵』講演中止のお知らせ

映画上映後、元『戦艦武蔵』乗組員の武井松太郎さんによる講演会を予定しておりましたが、講演者の体調不良により中止とさせていただくこととなりました。直前での中止に、皆様には大変ご迷惑をお掛けしますことをお詫び申し上げます。

■問い合わせ　秘書室（☎574－6631）へ

８月９日(土)
開場：午後１時
開演：午後１時30分

三陸海岸の名勝地を抱える田野畑村で人の温かさと新鮮な海の幸を満喫する

『重忠号の旅』参加者募集!!

友好都市である岩手県田野畑村との交流を深めるために、第12回「重忠号の旅」を計画しました。田野畑村では、「北山崎」・「鵜の巣断崖」に代表される三陸海岸の名勝地を巡ります。また、年に一度開催される「たのはた鮭まつり」に参加することもできます。日本一の海岸美と新鮮な海の幸をぜひご堪能ください。

10月17日(金)
深谷市発（午前６時）～東北自動車道羽生インター～盛岡インター～田野畑村着（午後４時30分予定・ホテル羅賀荘泊）
10月18日(土)
北山崎巡り（観光船）～鮭まつり参加～村内見学～ホテル羅賀荘
10月19日(日)
田野畑村発～盛岡インター～羽生インター～深谷市着（午後８時予定）※大型バス利用

●対象　市内在住か在勤者（ただし、長時間の乗車となるため小学生未満を除く）
※30人以上の場合は抽選
●参加料　40,000円
●問い合わせと申し込み　９月10日(水)までに、はがき（１枚に５人まで申し込み可）に住所・氏名・年齢・電話番号・「重忠号参加」と記入の上、川本総合支所川本総務課（〒369－1192・深谷市田中197・☎583－2781）へ

●問い合わせ
花園商工会（☎584－2325）へ

イベント多数！

◆踊りコンクール
午後７時～
◆ＴＩＭライブショー
午後７時30分～
◆ゴルゴ＆レッドの大ビンゴ大会
午後８時～
◆各種団体パフォーマンス
午後５時30分～
◆交通安全体験車無料体験
その他、多数イベントを用意！

はなぞのふるさと納涼夏祭り

8月14日(木)
花園総合運動公園